



あなたの 自慢の緑のカーテン 写真コレクション



東菅野 丁郎

ゴーヤは鉢植えです。なぜか実がならず葉っぱがフサフサになり、居間に影を作ってくれております。



国分 1 邸

南側のリビングが、ガレージのコンクリートの照り返しで暑いので、日除け用に野菜用プランターで作り始めました。今年は種蒔きが5月下旬と遅くなり生育が少し心配でしたが、6、7月の好天にも恵まれ、充分成長して日除けの役割を果たしてくれています。夫婦で協力して楽しんでいます。実のつきも上々で、いため物、煮物、佃煮、黄色く熟したものはジャムにとおいしく活用しています。来年は種蒔きは、もう少し早めにしようと思っています。

平田 丁郎

緑のカーテンと「ひまわり」咲かせて近隣の皆様とコミュニケーションの向上に大いに役立っています。東京オリンピック・パラリンピックは、人類共生の視点でオールジャパンで平和のシンボル、「ひまわり」を随所に咲かせて「おもてなし」をアピール中です。地元、平田小学校長に理解と協力を頂き、校長室内と入口ドアには積極的にアピール写真等を提示して頂き、子ども達に夢と希望の心のエッセンスに教育者の立場で今年も尽力されています。「おもてなし」のレガシーは市川市から世界へ発信しよう。やればできます！！





あなたの 自慢の緑のカーテン 写真コレクション



国分 〇邸

緑のカーテン作り9年目になりますが、過去の失敗から分かったことは「土づくり」と「風対策」が大切なことです。「土づくり」では冬場に寒起しと天地返しを行い、次は元肥として発酵牛糞を使い土づくりしました。「風に弱いゴーヤーの風対策」としては、螺旋支柱を使い、中に茎を通し強風でも折れないようにしています。又、いつ台風がきても大丈夫なように防風ネットも用意しました。

7月は猛烈な暑さでゴーヤーの葉もびっしりと茂り、「緑のカーテン」は満足する出来ばえでした。ゴーヤーも沢山採れ、近所のゴーヤー大好きの皆さんにお裾分けし、「緑のカーテン」も見てもらいました。

「緑のカーテン」で暑い日のエアコン使用量もかなり減り地球温暖化対策に少しは役に立ったかなと思っています。

8月に入ると曇りや雨の日が多く、夏も終わってしまったかなという寂しい感じの気候になりました。また猛暑に戻ったときには、「緑のカーテン」が暑さを遮り、省エネに役立ってくれると思います。

写真は娘と息子がお盆で里帰りした時撮ったものです。

北方 一邸

毎年、春先の気候が不安定なため、ゴーヤーの発芽に苦労するので、今年は、小さな温室で管理し、夜は車の中へ、暖かい日は外へ出し発芽を促して、6月に定植し、苗を地面に這わせて、70度の角度の支柱に誘引して、摘心を繰り返して育ててみたら、今迄の中で最高のグリーンカーテンに完成させる事ができたと思っています。このグリーンカーテンのお陰で、全くエアコンは使わずに済みラッキーでした。エコによし・食べてよし・お茶にもよし、グリーンカーテンは、大変素晴らしいですよ。皆さんもトライしてみてください。



あなたの

自慢の緑のカーテン

写真コレクション



市川 1 邸

去年、市民農園で栽培したミニ冬瓜を緑のカーテンでやってみました。8月の日照時間が少ないこともあってか、め花の出方が遅く心配しましたが、少しずつ花が付き、日に日に大きく育つ実の観察が楽しみでした。できた実は煮物やスープにして味わっています。



大和田 S 邸

ジネンジョが伸びが早く、ツルを最上階へはわし、その他を平均にツルを毎日横にはわしました。8月になり、ユウガオの白い花（長さ10cm、幅5~6cm）が夕方に咲きます。朝にはアサガオが咲きました。感動的なカーテンとなりました。昼（日中）はヒルガオが咲いています。

須和田 K 邸

昨年まで前面を緑のカーテンにしていたが、今年は半分にして家の中から庭が見えるようにしました。通路が確保でき、暗くならないし、風通しも良く、日差しは抑えられて快適です。庭の犬からも覗かれません。

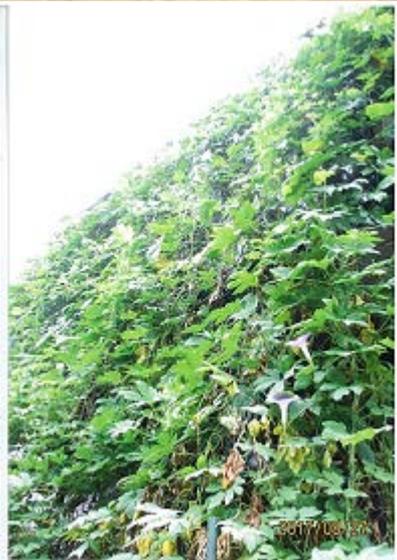




あなたの

自慢の緑のカーテン

写真コレクション



中山 S邸

土の改良が毎年大変だったので、今年は畳半分ほどの花壇の土を全部新しくしました。苗も5月の連休前に植えたので(3本)、成長が早く、8月に入ると実が毎日5~6個とれて近所に配りました。すると皆さんから、料理を教えてください、”親切は人の為ならず”を実感しました。今年は暑かったので、涼しいかどうか分かりません。緑が心をいやしてくれ、涼しくなります。